

算数科 小学校 5年

単元名「分数のたし算・ひき算」

本時の流れ

本時の目標

○帯分数どうしの計算の仕方を使って、道のりくらべをする。

既習内容の確認

本時のめあての把握

【めあての把握】

地図上に分数で表している道のりを計算し、3つのコースの道のりを比較する。

【めあて】

分数の大きさのくらべ方を考えよう。

課題を解くための手順を考え、確認する。

ワークシートはこちら

CLICK

(例)

- ・道のりが一番近いコースを求める。
- ・たし算
- ・赤コースの立式

【問題文】

京都駅から、お宿「A旅館」へ行きます。せっかく遠くに来たので、どこか1ヶ所だけ見学してから向かいたいと思います。どのコースの道のりが一番近くなるでしょう。

自力解決する。

【自力解決】

☆仮分数に直す計算方法、整数部分と分数部分と分けて計算する方法を想起させる。

グループで協議する。

詳しい本時の展開はこちら

CLICK

【グループ協議】

☆まず、道のりを確かめるなど話し合う手順を確認する。
☆それぞれの道のりを比較する視点（整数部分・分母等）を明確に説明させる。
☆だれもが説明できるように協力し合える雰囲気づくりを行う。
☆説明のポイントやキーワードをもとに、画用紙に分かりやすく書き表す。

(発問)

グループで話し合ったことを発表しましょう。

集団解決し、まとめる。

どのコースの道のりが一番短いのか、比べ方を発表し合う。

【話し合い】

☆話し合ったことを、自信をもって発表させる。
☆比較する視点を明確にして説明させる。
☆比較する作業を順序立てて説明させる。

学習のまとめ
学びの振り返りを書く。

【学習のまとめ】

☆分数の大きさを比較するいくつかの方法を、自分なりの表現で書かせる。